

＜保護者の方々へ＞IBDP 候補生がIBDP 生になるための過程において、保護者のみなさまにも出席いただく等ご協力いただく行事がございます。ご一読いただきますようお願いいたします。

こんにちは。当初、4月21日の登校日に連絡する予定だった今後のIBDP 候補生の選考試験までの予定についてお知らせします。以下に示されているように、説明会や体験授業などが計画されています。また、さらに休校期間が延長されると変更になることがありますが、その際は再度お知らせします。なお、同日登校日が実施されていれば回収する予定だったIBDP 候補生としての課題がまだ郵送できていない場合は、事前に配布した切手付きの封筒に入れて、至急郵送してください。

Selection Process IBDP 生の選考までの過程（4～8月）

以下は、休校が5月6日（水）までだった場合の予定です。

時 期	内 容
4月21日（火）以降	IB Journal の郵送①IBDP 候補生の選考までの過程②2 つ目の課題について
5月23日（土）AM	①第1回体験授業 開講科目：生物・物理・歴史…※1 ②後日、リフレクション（振り返り）提出…※2
6月13日（土）PM	①生徒・保護者説明会 選考試験の説明・出願書類の配布・費用・進路等について ②第2回体験授業 開講科目：EnSS・文学・化学…※3 ③後日、リフレクション提出
6月27日（土）PM	①第3回体験授業 開講科目：数学・英語・TOK…※4 ②後日、リフレクション提出
7月31日（金）	出願書類の締切日①願書②志願理由書③「学問的誠実性に関する方針」への同意書④保護者同意書
8月6日（木）～	①出願予定者の保護者とコーディネータの個別面談。費用面およびプログラム中の協力支援の確認。
8月17日（月）・18日（火） ※出願者数によっては2日間実施	①選考面接試験 個別・グループの面接（日本語・英語）
8月3週目	①選考結果の郵送
8月25日（火）	①DP 生ガイダンス PC 等購入、IB 科目ガイダンス、科目選択

※1 生物・物理・歴史の全3科目を受講します。

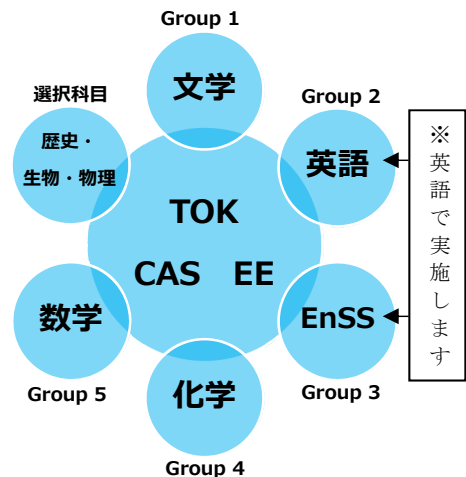
※2 リフレクション（振り返り）シートは、体験授業で受講した全ての科目で提出します。DP 生選考の

際の判断資料にします。

- ※3 EnSS(Environmental Systems and Societies)は、「環境システムと社会」の略称です。英語で実施します。体験授業で全員が受講します。IB では ESS と表記されますが、本校では、文化部の ESS と区別するために EnSS とします。また、文学と化学はどちらかを選び体験します。
- ※4 TOK(Theory of Knowledge)は、「知の理論」の略称です。日本語で実施します。体験授業で全員が受講します。また、英語と数学はどちらかを選び体験します。

Open Classes 体験授業について

IBDP 候補生に向けた体験授業は、候補生の皆さんが少しでも DP の授業を体験すること、自分の興味関心に加えて適性についても考えてほしいです。夏の選考試験の際には、おおよその選択科目を決めてほしいと考えています。



☆DP 科目の選択ポイント

1. 「歴史・生物・物理」から1科目選択する。
2. 「文学と化学」、どちらかを上級レベルにする。
3. 「英語と数学」、どちらかを上級レベルにする。

☆その他連絡

- ・諸事情で体験授業を欠席する場合：所定の欠席届を担任の先生から受け取り提出してください。体調不良のため欠席する場合は、後日提出してください。
- ・IBDP 候補生を辞退したい場合：担任または IB 推進室 富岡までご相談ください。

Second Assignment 2つ目の課題



2つ目の課題について、次回、5月1日(金)の Torahime IB JOURNAL(ホームページにアップ)でお知らせする予定です。初回の課題で皆さんに考えてもらった「IB10の学習者像」をテーマにして、本校の Sam 先生と Gwyn 先生が会話をします。その音声ファイルを聞いて、自分の意見を述べてもらいます。この課題の詳細についても同日掲載します。加えて、皆さんの初回の課題について全体的なフィードバック(感想やコメントなどを返すこと、feedback)をする予定です。個別のフィードバックは、学校再開後にみなさん一人ひとりにお渡しする予定です。